



国会請願活動で先頭に立ち報告する故増本一彦中央本部長



(572号付録)

京都版 第439号

2022年2月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832京都市中京区

壬生下溝町 51-41

(電) 090-8575-9851

fax 075-325-3863

E-mail info@kokubai-kyo

to.com

ホームページ <https://kokubai-kyoto.com>

kokubai-kyoto.com

増本一彦中央本部長の遺志を継ぎ 国会請願と全国大会めざし 国賠署名と2万の同盟の成功を！

会員の皆さん

今年の国会請願は5月を予定しています。歴史の真実を明らかにし、治安維持法による犠牲者への謝罪と賠償を求めて、1974年以来、毎年粘り強く署名を集め、国会請願を行っています。

署名活動は、国民へ働きかける最も基本的な活動であり、私たちの運動を国民的運動に発展させる基本です。署名活動は、同盟活動の質的強化にも大きな役割を果たします。

コロナ対策を強化しつつ、ご家族やお知り合いの方々、所属団体の皆さんに、国賠署名をお願いしてください。

国会請願5月予定

全国大会6月12、13日予定

「国は治安維持法犠牲者らに謝罪と賠償措置を執れ」など国会請願3項目を実現するには、まだまだ同盟は力不足。2020年代に治安維持法体制に決着をつける、そのために数万の会員を擁する同盟にする、その第一歩が「今年6月の全国大会までに2万の同盟にする」という大方針です。役員先頭に全会員総がかりで実行し超過達成しましょう。

原田 完府本部長を 迎え「2022年新年 のつどい」開催!

京丹後支部

京丹後支部は1月23日
(日)午後1時30分から



京丹後支部の新年会。原田府本部長が参加し激励と講演を行いました。

「2022年新年のつどい」を開きました。支部結成後2010年〜2018年まで毎年「シシ鍋のつどい」を開催してきましたが2019年から鍋なしで開催、昨年はコロナ感染拡大防止のため中止していましたが、今年やっと実施することができました。

はじめに、DVD：劇映画「わが青春つきるとも伊藤千代子の生涯」PR版(20分)を視ました。
開会あいさつは松村支部長が行い、岸田首相が「敵基地攻撃能力保有」の検討を言い出し、「全面戦争のできる国」にしようとしている危険な動

きに対して、「戦前を思いだす」では済まされない事態だ、治安維持法犠牲者等の顕彰活動をつうじて、憲法を生かした自由で平等に生きられる社会をめざそうと訴えました。

昨年末には「安達征一、和田喜太郎を語る会」の開催で、治安維持法犠牲者等の顕彰活動の重要性を広げました。これから、4月知事選挙、6月同盟全国大会、7月参議院選挙と連続した大事な選挙と全国大会があります。活動の前進を軸に奮闘しようとして強調しました。
来賓挨拶では、原田完京都府本部長の出席をえて「現在の情勢と治安維持法に関わつての報告」と題して、激励と講演をして頂きました。岸田内閣の危険性と総選挙結果、新型コロナウイルス感染拡大・米軍基

地対策に大穴、モリ・カケ・桜疑惑や検察庁の定年延長疑惑に蓋、学術会議に政治的関与の問題など；同盟の活動は民主主義の原点だと指摘し、直面している京都府知事選挙・参議院選挙の勝利めざして頑張ろうと訴えられました。続いて民主府政丹後連絡会事務局の尾崎敏さんから「会」の活動と激励・連帯の挨拶を頂きました。

参加者からは、請願署名での奮闘の発言がありました。閉会挨拶を行った森勝副支部長は、原田完府本部長は、京丹後支部が掲げている諸課題の目標をやり抜いて、知事選・参院選へ大きな役割を果たして欲しいとの激励だった、頑張ろう、と訴えました。

**第10回宇治洛南支部
総会は全議案が議決承
認されました!**

宇治洛南支部

議決文書は、①9期活動報告、②10期運動方針、③10期役員体制です。

●第10期運動方針は次の通りです。

○憲法改憲NO、9条改憲許さない国民運動の先頭に

衆議院選挙を終えた今、私

たちは改めて憲法を守り生か

す運動を展開していく必要が

あります。それは第一に憲法

9条の明文改憲を許さず、9

条に反する動きをくい止める

だけでなく、9条の理念を具

体化していくことです。

私たちが治安維持法犠牲者国

家賠償要求同盟は、今、先達

たちが生命を賭して闘いその

礎を築き上げた日本国憲法の

両性の平等にもとづく民主

権主義を確立して、国際平和

主義、基本的人権尊重主義と国民の暮らし・経済・文化の向上を目指した「闘いと抵抗の歴史」を深く掘んで、「市民と野党の共同」の運動の輪の中に入って、その発展に力を尽くさねばなりません。

○会員拡大目標 過去最高を

目指し25名を目標とします。

☆国賠署名 個人署名目標5

00筆 団体署名10団体

○オルグ活動を再開し旺盛な

取り組みにしてい

○宣伝行動 同盟会員、協力

者の参加を募る。

・毎月10日清水寺宣伝

・5月1日メーデー宣伝

・5月3日円山憲法宣伝

・8月15日終戦記念日宣伝

・毎月6日近鉄大久保駅午

後6時平和ネット宣伝

○顕彰活動

○山宣墓前祭3月5日

○治安維持法犠牲者名簿作成に宇治洛南地域

○「伊藤千代子の生涯」、教育文化映画上映活動

・上映実行委員会結成に向け努力する。

・伊藤千代子が治安維持法のもと反戦/平和・両性の平等

(ジェンダー平等)などの闘いから現在の平和・自由・平等

等・民主主義の向上のために、いかに生きるか、いかに

闘う必要があるか問いかける作品。

・特に若い青年層へのアプローチ、民主青年同盟等と呼び掛ける。

●総会議決書案にに対して提出された主な意見、質問、提案、要望は次の内容です。

次回の宇治洛南支部理事会にて反映したいと思います。

に行動の制限もあります。従いまして今回の第10回宇治洛南支部の総会は、11月28日の理事会にて文書議決の郵送方式で議決することになりました。

その結果、宇治洛南支部の総会は、コロナ禍のため総会議決文書の12月30日締め切りの返信方法によって行われ、賛成多数にて議決されました。

貴重なご意見ありがとうございます。

☆会費4000円は高い。2,000円に考慮してください。

☆来年は戦後史の本を出します。研究分野で同盟の活動に参加したいと思っています。

☆2022年は積極的に参加したいと思います。予定表があれば送付してください。

☆二度と戦争になる事だけは許せません。日本国憲法は世界の宝です。

☆参議院選挙で頑張つて憲法改悪阻止しましょう。

☆国会会請願の結果、府、市会の請願はどうなっていますか？

☆女性の役員が少ないように思います。もつとすそ野を広げる運動を！

☆いつもお世話様です。ますます活動の必要性が高まってきましたね。

☆戦争できる国へと変えようとする政府の動きを止めるために、声を上げ続けていきたいと思つています。憲法変えさせない！ごいっしょに力を合わせていきたいと思つています。

●10期宇治洛南支部の役員体制は次の通りです。

(支部長)

田口 克己

(副支部長)

木村 充 山崎 恭一

(事務局長)

藤原 元幸

(事務局次長)

谷口 公洋

(理事)

田口 克己 木村 充

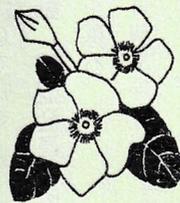
山崎 恭一 藤原 元幸

谷口 公洋 中野 ますみ

(顧問)

宮城 日出年 前窪 義由紀

●なお返信の際、27名から110筆の国賠署名と1000円の募金が寄せられました。ありがとうございます。



訃報

増本一彦さんが死去

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の中央本部会長・弁護士・元衆院議員の増本一彦さんが、2月6日死去されました。85歳でした。心からお悔やみ申し上げます。

「治安維持法と現代」
秋季号(42号)の
ご案内

学習しましょう!

A5判、155ページ

定価千円

●五十嵐仁さん 「ハト派。リベラル」の衣をまとった安倍背後霊政権」。新たに発足した岸田内閣の危うい性格と仮面の限界をズバリ分析する。

●資料「立憲民主党の国対委員会が山宣墓前祭に寄せたメッセージ」

●金田勝年法相(当時)の国会答弁議事録。廃止となった治安維持法にしがみついた自公政権の時代錯誤の姿を浮き彫りにする。